

伊是名村仲田方言の形容詞・名詞活用の資料

當山奈那（琉球大学）

1 はじめに

本報告では、沖縄島の北方に位置する伊是名島の仲田集落で話される方言（以降、仲田方言と呼ぶ。また、伊是名島内の諸方言の総称として伊是名村諸方言を用いる）を対象とし、形容詞及び名詞の資料を掲載する。本報告内のデータは、伊是名村教育委員会と伊是名村内の方のご協力のもと、仲田出身である S・I さん（男性）と K・A さん（女性）に 2021 年 9 月～12 月の間に調査票に書き込んでいただき、それを面接調査で読み上げていただく形によって得たものを用いている。当然だが、本稿におけるいかなるミスも報告者の責任である。

2 伊是名島の概要

伊是名島は沖縄島の北方に位置し、今帰仁運天港の北 27.8km の地点にある。総面積 15,44 キロ平方メートルである。近接する伊平屋島よりも標高は低く、海岸に面して平坦な地形が広がっている。伊是名島が属する伊是名村は、伊是名島の他、屋那覇島、具志川島、降神島の三つの無人島からなっている。伊是名島には、伊是名（いぜな）、内花（うちはな）、諸見（しょみ）、勢理客（せりきゃく）、仲田（なかだ）の 5 つの字がある。このうち、内花集落は、昭和 19 年に勢理客、諸見から分立してできている屋取集落である。伊是名島へは、今帰仁運天港と仲田港との間を 1 日 2 往復する村営フェリーが交通手段となっている。2021 年 10 月 31 日時点での実人口は 1,322 人（727 戸）である（伊是名村役場 HP 参照（2022 年 1 月 10 日））。

3 伊是名方言に関する先行研究

字伊是名方言、勢理客方言を含む伊是名村諸方言の先行研究としては、重要なものとして、伊是名島方言辞典編集委員会（2004）『伊是名島方言辞典』（伊是名村教育委員会）があげられる。辞典は、諸見方言を中心とした記述がなされている。また、音韻・動詞活用に関する記述が含まれている。方言辞典の他に、琉球方言研究クラブ（1977）『伊是名村勢理客方言』や、沖縄国際大学文学部高橋ゼミ（1994）「伊是名方言における副詞・助詞の研究」『沖縄方言研究』13 号、名嘉真三成（1993）「伊是名村諸見方言の音韻と活用論」（仲宗根勇編『島の文化と社会』）のような音韻、文法に関する先行研究が存在している。さらに、野村節子（2004）「第七節方言」『はなぬ仲里・仲田字誌』では、名詞の格の用例集が掲載されており、末吉武光・大森一郎（2006）「第 15 節伊是名村の方言」『名護市史言語編』では、伊是名村諸方言に特徴的な音声現象や語彙についてまとめられている。

	例文	(A) S・I さん 1958 年生・男性 (B) K・A さん 1947 年生・女性 別回答は／で区切って示す。 左が(A), 右が (B) の回答である。
1	熱はないけど、頭がいたい。	niteija ne:neiga hanadzi / manta jami:sun / janun.
2	蚊にくわれたところがかゆい。	gadzaŋke kukkaritaru / iraritaru me: jugohanu.
3	けむりが たくさん でて けむたい。	kiucinu uho:ku ndze φusumue: / kibuhanu.
4	なんだか胸が苦しい。	nu:gajara / nu:gara pi:nu kuteihanu.
5	わきの下を さわられると、 くすぐったい	wateinu eitea sawarariro: kaemihanu.
6	朝から体がだるい。	eikamahara du: / ru:nu daruhanu.
7	ゆうべ 夜更かしをして 今 日は ねむい	teinnu:ja / jui ju:akise: ku:ja pi:ui sun.
8	朝から何も食べていないの で、とてもひもじい。	eikamahara nu:N kamana:tatu / kane:ne:ntu iφen ja:han.
9	雲が無くて、太陽が まぶし い。	kumun ne:na tidanu mi:φitearahan / mi:φitearahanu.
10	近ごろ仕事がいそがしい。	teikaguru / φunuguru eigutunu / eikutei iteunahan.
11	油をこぼしたので、床がすべ っこい。	anda: kubuteatu johonu einde:N.
12	食べ物よりもお金が欲しい。	kamimunjaka: dzinru φussaru.
13	この集落には元気な年寄りが 多い。	unu / umanu burakuja genkinu / gandzu tusuinu uφuhan.
14	女より男が少ない。	inagujaka: 'ikigaga ikiraha:N / ikerahan.
15	あれ、このバナナ、赤いよ。 めずらしいね。	aba:i unu basanaija makkarase / makkara:so:N.φirumaeinun / midziraeimun.
16	フライパンは汁鍋より浅い。	φuraipanja eirunaijaka: assan.
17	家族が多いから、深い汁鍋を 使っている。	ja:gunanu / ja:nindzunu uhohanu / uφuhanu φukaha:nu eirunai teikajo:N.
18	買ったばかりだから、まだ新 しい。	ho:e: teakijatu nama mi:han.
19	ひいおじいさんが建てた家は もう古い。。	uφutamme:ga tsutaru / tatitaru ja:ja kisa / na: φuruku najo:N / φuruhanu.
20	この板は重くて、厚い。	unu itaja mbuhanu ateihan.

21	もう少し薄い板を持ってきて。	na:iφi usuhanu/φussa:nu ita mutee φu:/φa.
22	この網は目が粗い。小魚が逃げてしまう。	unu amija mi:nu/mi: arahanu.φu:ʔjuja çinggi:N/çinggi:sa.
23	この篩（ふるい）は目が細かい。	unu aradzo:kija mi:nu φumahanu/φumaha:N.
24	花はどれも美しい。	hanaja durijaen/durin teurahan.
25	泥がついてきたない。	diruteitee: φugohanu/φugahanu.
26	映画にでてくるか化け物はみにくい顔をしている。	jeiganke: ndzi:ru/ndzi:nu madzimunja na:ran teira so:N.
27	冬瓜はかぼちゃよりおおきい。	ei:uija nanqwanjaka magihan.
28	レタスはキャベツより小さい。	retasuja kanranjaka/kandanjaka φu:han.
29	おとし買った上着は窮屈だ。 さいきん太ったから、この上着は窮屈だ。	nteunati ho:taru uwagija ibahanu.teikaguru/φunuguru kwe:tatu unu uwagin ibahan.
30	いま住んでいる家は庭が広い。	nammanu/nama kuraho:nu ja:ja niwaja çiruhan.
31	以前は狭い家に住んでいた。	namamadija/me:madija ibahanu ja:ne 'uitan/kuraho:tan.
32	エベレスト山は富士山より高い。	eberesotonu jamaja φudzisanjaka takahan.
33	阿蘇山は富士山より低い	asodanja φudzisanjaka çikuhan.
34	役場までならとても近い。すぐ隣だ。	jakubamadija içen teiteahanu sugu: umaruda:/tunai deru.
35	家から学校まではとおい。	ja:hara gakkō:madija tu:han.
36	北の湖は貴乃花より強い。	kitanoumija takanohanajaka teu:han.
37	貴乃花は北の湖より弱い。	takanohanaja kitanoumijaka jo:han.
38	家の竹竿は、太くて長い。	ja:nu dakiso:ja/takedzaoja magihanu/gutee:nagahan.
39	この鎌の柄は細くてみじかい。	unu iraranu teikaja φu:sanu nteaha:N/inteaha:N.
40	次郎は仕事のがのろい。	dziro:ja eigutunu/eikuteinu nu:han/turuha:N.
41	太郎は走るのが早い。今日は早く起きた。	dziro:ja φaieinu φe:hanu.ku:ja φe:ku/he:ku ukitan.

42	次郎は歩くのがおそい。寝るのが遅かった。	ɖziro:ja atteucinu ni:hanu.nu:iciga usuhanu.
43	この縄は太い。	unu teina:ja magihanu/ɸutoha:N.
44	もう少し細い縄を持ってこい。	na: içi ɸu:nanu/ɸusuha:nu teina: mutee: ɸu:/ɸa.
45	君の帯のしめ方はゆるい。もっときつく締めろ。	uraga u:bi eimi:eija/ eimikataja juruhanu.na:çin teu:ku eimiri:/ eimiro:.
46	若いうちが花だ。若いときは二度と来ない。	wahahainu/ wahaha:nu uteidu hanado:.wahahainu uteija/ wahatuteija matatu ɸu:ndo:.
47	孫の太郎はまだ幼い。	ma:ganu taro:ja na:ma/ na:da waraido:/ warairu jaru.
48	今日は風も強くて、波も荒い。	ku:ja haɖzin teuhanu namin araha:eiga/ araha:N.
49	満月の夜は明るい。	ɖzu:gujanu juruja ahagajo:N.
50	月のない夜は暗い	teiteinu ne:N juruja kurahan.
51	冷たい汁より温かい汁の方がおいしい。	çidzuru eirujaka ateiharu eirugaru/ ateidzirugaru ma:haru.
52	お湯が冷めてしまったから、ぬるい。	ju:nu samiro:/ samae nuruku nae:/ nuruhanu.
53	井戸水はいつでも冷たい。	ha:nu midzija itein çidziruhan/ çidziraha:N.
54	太陽も出てきて今日は昨日より暖かい。	tidan ndzie: ku:ja teinnu:jaka/ teinnunken nukuhan/ nukuhanu.
55	今年の夏は去年の夏よりも暑い。	ɸundunu nateija ɸuɖzunu nateijakan ateihan.
56	北風が吹いて、今日は朝から寒い	mi:nieinu ɸutee: ku:ja eikamahara ɸihanu/ çi:hanu.
57	木の下影はずずしい。	ki:nu citeanu hagija eidahanu/ eida:ha:N.
58	つくったばかりのおつゆは熱い。	tsukue: teakinu eiruja/ okame:ja ateihanu/ ateiha:N.
59	黒砂糖は、甘い。	kurudza:taja amahanu.
60	唐辛子はとても辛い。唐辛子を入れたら辛くなった	ko:re:gusu:ja içen/ ai karahanu/ karahan.ko:regusu iritae/ iritatu karaku natan.
61	向こうの食堂は安くておいしい。	amanu kamimunja:ja jassanu ma:han.
62	熟していないバナナは渋いよ。	unene:nnu/ ɖzukuse:ne:N basanaija eippuhan/ ei:ha:N.
63	お父さんがつくる味噌汁はいつもしょっぱい。	su:ga tsukuiru/ tsukuinu misudziruja tea:/ itein karahanu/ karahan.

64	塩が足りなくて薄味だ。	ma:sunu ikerahanu awahan / adzan.
65	出汁がよくきいて、味が濃い。	daeinu teu:hanu / teitee: adziku:ta / adziku:ha:n.
66	梅干しも酸っぱいけどレモンも酸っぱい。	umeboein ei:ha:eiga remonnun ei:ha:n.
67	よく効く薬は苦い。	ju: teiteijunu kusuija ndzahan.
68	父がつくる味噌汁はまずい。	su:ga tsukuru / tsukuinu misueiruja ma:ku ne:n.
69	鉄は木より重い。重い病気にかかった。	kanija ki:jaka mbuhan / ubuha:n.mbuha:nu / ubuhanu jamme: hakatan.
70	私は兄より5キロ軽い。二度目のお産は軽かった。	wanja jattei:jaka / eidzajaka gokiro gassan.nikaimenu kwanaeia / usanja gassan / gassatan.
71	あの子はお父さんに似てふとっている	anu waraija / kwaja su:ηke nie: kwejo:n.
72	この子はお母さんに似て、痩せている。	unu / φunu waraija / kwaja amma:ηke nie: jo:garijo:n.
73	木(材木)も固いが、金属(鉄)はもっと固い。	ki:n φa:haeiga / katahaeiga kanija na:çin φwa:han / katahan.
74	作りたての餅は柔らかい。	teikue tea:kinu muttei:ja johorahan.
75	センダンの木は、もろいので床には使えない。	eindannu ki:ja johorahanu / jaφarahanu johonke: teika:raran.
76	この木の枝は曲がっても折れない。とても粘り強い。	unu ki:nu judaja / idaja magien / magaen uriran.içen teu:han / nebaitu:han.
77	この洗濯機は壊れやすくて品質がわるい。	unu sentakukija ko:rijassanu einamun / einanu wassan.
78	バラの花は、とても香ばしい。	barano hanaja içen 'i: hadza suru / sun.
79	豚小屋の近くは臭い。	?wa:nu φurunu subaja / teikakuja hadza: sun.
80	生木を燃やしたから、けむい。	o:hanu ki: me:teatu φusumue: / kimuhanu.
81	車の音がやかましくておちつけない。	kurumanu utuga kaemahanu / jagamahanu utiteikan.
82	ラジオの音がうるさくて声が聞こえない。ハエがうるさい。	radzionu utunu magihanu / jagamahanu kwi:n teikaran.φe:nu kaemahan / jagamahan.
83	子ども・ハエがまとわりついて、かしましい。	waraitu / ware: φe:ηke: / φe:ga u:rarie / tumaiteitee kaemahan.
84	うちのおじさんは怒りっぽくて気が荒い。	watta: tamme:ja wadzidzijama:ne:n / tantea / wadzihe:hanu ki:nu arahan.

85	妹の花子は（静かで）おとなしい。 ／メス牛はおとなしい。	uttunu hanakoja muŋgutun ne:n. / mi:ueija utunaha:n.
86	あの子は頭もよくて、かしこい。	unu / anu waraija teiburun teitee: / jutahanu rikija:.
87	うちの祖母は機織りのことにくわしい。こんど聞いてみよう。	watta: oba:ja hataori / hatauinuɸutuŋkeja wahaitu / ju:wahan iteigara teitee nda: / dapi.
88	何回ことわっても家にくる。しつこいひとだ。	ika:na / nandu kutuwatanten / kutuwaen jaŋke: teu:ru / teun jagamaha:ru / hamaraha:nu teu: / teu:jasa.
89	体は小さいが（粘り強くて）しぶとい。	ɸuduja ɸu:haeiga kundze: teu:han.
90	すばしこい子は、追っかけっこでもなかなか捕まらない。	gannu ɸuhe:ha:nu / kanhe:ha:nu waraija i:teikju:nen / u:endzen muttu / nakanaka kateimiran / kateimiɸan.
91	太郎も成長してたくましい大人 or 青年になった。	taro:n ɸudu ɸutu nae: 'i:ni:se: / 'i:uɸunteu najo:n.
92	年寄り、若い人より 動くのが にぶい。	tusuija wahamunjaka / wahamuŋken ndzueeija ni:hanu / ni:ha:n.
93	この子はとても人なつこい。	ɸunu waraija teunari / teunare: so:n.
94	花子さんは誰にでもやさしい。	hanakosanja tarujatin / taruŋken kahana sutan / sun.
95	崖の側は危ないから子どもは行かない方がいい。	ɸuragaja abunaha:tu / uka:hanu waraija ikaneija maeido:.
96	このドラマはおもしろい	unu doramaja mussa:n.
97	このドラマはつまらない	unu doramaja mussaku ne:n.
98	（親猫に死なれた子猫をみて）かわいそうだ。	teimugurihan / teimugurihanu.
99	（手品を見ながら）あんなところから水が出てくるなんて、不思議だ。	antu so:nu / antunu me:hara midzinu ndzieija / ndzinte ɸirumahan / ɸirumaeimun.
100	傷がひとつも無くて完全だ。	kidzinu titein ne:n midziraeimun.
101	新しくできた役所は、すばらしい。	mi:ku tsukutaru jakubaja rippa jassa: / teibiraeimun.
102	この店の品物はみんな高い。	unu mateijanun einamuŋja muru takahan.
103	地元の魚はおいしくて安い。	eimanu ʔju:ja ma:hanu jassan.
104	お金がなくて貧乏だった。	ɸzinu ne:na / ne:n ɸinsu: jatan.

105	いまは暮らしも楽で裕福だ。	namaja kuracɪn raku nae: juteiku so:N/je:kiso:N.
106	この町で一番えらいのは村長さんだ。	unu mateine: iteiban eraha:nu teuja/?we:kataja sonteo:do:/sonteo: jan.
107	掛け算より割り算がむつかしい。	kakedzanjaka: waridzanja muteikahanu.
108	足し算は引き算よりやさしい。	taeidzanja çikidzanjaka wahajjassan/jassa:N.
109	仕事も終わったから、もう帰ってもよろしい・いい。	eigutun/eikutɛi uwatatu/eimatatu na: ke:e: einundo:.einukaja.einumi ?
110	まだ使えるのに捨てるのはもったいない。	na:ma teikarari:tu/teikarari:eiga eitinnajo:/eittieija araneiga.
111	君の言っていることは正しい。	uraga ?jueija/?jo:eija atajo:N.
112	先に手を出したお前がわるい。	sateine: ti: ndzatearu/ndzateanu uraga wassan.
113	世の中のために良いことをした。	junu/eikinnu tamiji 'i: φutu citean.
114	うちの孫は 学校の成績が良い。頭がいい。	watta: ma:gaja gakkono:nu se:sekin jutahanu teiburun jutahan.
115	松の葉は 青い。	ma:teinu φa:ja o:han/o:ru jan.
116	デイゴ or バラの花は 赤い。	de:gotu barano hanaja makka/makkara:so:N.
117	熟んだ バナナは きいろい	uno:nu basanaija ki:ru/ki:ro jan.
118	白米は玄米よりも白い。	hakumaija gemmajaka maceiru/çiruha:N.
119	カラスの羽は黒い	garaeinu hanija makkuru/kuruha:N.
120	満月は 丸い。	ɖu:gujanu teiteija mammaru/mammaru jan.
121	豆腐はしかくい	to:φuja eikakuru so:ru/eikka:ku jan.
122	この石は皿のように平たい。	unu ieija saranu gutu tappira:/to:to: jan.
123	包丁の先はととてもするどい	ho:tea:nu sateija içen tugajo:N/teiri:N.
124	私は 若い人が うらやましい。	wanja wahamunnu/wahamuŋga uremaha:N/urumaha:N.
125	たくさんの方の前に出て恥ずかしがっている。	uho:kunu/iteahannu teunu me:ŋke ndziro:/ndze: hadzikahanu/hadzikaha so:N.
126	小遣をもらってとても嬉しがっている・喜んでいる。	kudzike: murae içen mussa mussa so:N.
127	小遣をもらってとても喜んでいる。	kudzike: murae içen mussan/mussa so:N.

128	赤ちゃんがオッパイを欲しがっている。	ahaŋgwanu tei: ɸussa so:N.
129	小遣をもらって、うれしそうにしている。	kudzike: murae iɕe:N mussa so:N.
130	柔らかく煮た豚足はとても食べやすい。	johoraku ni:ja:nu/ni:tanu ʔwa:nu sa:ja/tebiteija iɕe:N kamijassan.
131	この魚は骨が多くてたべにくい。	unu ʔju:ja ɸuɸinu uɸuhanu kamigurihan.
132	褒められてとてもうれしそうだ。	ɸumirarie: iɕeN mussa so:N/mussagiha:N.
133	今日のごちそうは、おいしそうだ。	ku:nu kwattei:ja ma:hagiha:N.
134	(晴れた空を見て) 今日暑そうだ。	ku:N ateiku nairu hadzi/ateihagiha:N.
135	石原裕次郎はとても男らしい。	ieiharaju:dziro:ja iɕeN 'ikigaraha:N.
136	吉永小百合は誰よりも女らしい。	joeinagasajurija tarujakan 'inagunu gutu an/'inaguraha:N.
137	豚肉と山羊肉は、どっちがおいしいの？	ʔwa:nupikutu/ʔwa:eitu ɕi:dza:nupikuja/ɕi:dʒanikuja diruga/duriga ma:ha:ka?/ma:ha:ro?
138	山羊肉より豚肉がおいしい。	ɕi:dʒanupikujaka ʔwa:nupikudu/ʔwa:eija ma:ha:ru/ma:ha:N.
139	沖縄の豚肉はおいしいの？	uteina:nu ʔwa:nupikuja/ʔwa:eija ma:ha:mi?/ma:ha:N?
140	うん、おいしくて安いよ。	ʔwai/o: ma:hanu jassanda:/jassa:Njo.
141	山羊汁って、おいしくないの？	ɕi:dza:dziɾuja ma:ku ne:pi?/ne:ru airui?
142	うん(ううん)、おいしいけど、においが少しい。	wai/o: ma:ha:eiga hadzanu iɕi teu:hanu.
143	でもヨモギを入れたら美味しいから、食べてみて。	jaeiga iɸuen ɸu:teiwa: iriro: ma:ha:tu kane nde.
144	ほら、おいしいだろう？	une iteantuga ma:ha:hapi?
145	おいしくないけれど、体に良さそうだね。	ma:kuja ne:neiga duŋke maei janne:sun.
146	残さないで食べていたけど、おいしかったの？	nukuhaŋgutu/nukuhaŋgu kano:taeiga/kana:taeiga ma:ha:ti: ?/ma:haru aiti?
147	うん、おいしかったから、全部食べたよ。	ʔwai/o: ma:hatatu muttu/muru kadan (jo:)

148	どれが一番おいしかった？	diruga / duriga iteiban ma:ha:taka ? / ma:ha:ta ?
149	魚の煮つけがおいしかった。	?ju:nu pieimiru / pieikeja ma:hataN.
150	(残さずに食べたのをみて) へえ、おいしかったんだ。	(nukuhanguku kadaei ne:) aba:i ma:hati / ma:haru aitaka:.
151	あそこの食堂、昔はおいしかったのに、最近はおいしくない。	amanu kamimunja / kamimunja:ja mutuja / ŋkaeija ma:hataeiga namaja / teikaguruja ma:ku ne:N.
152	そうそう、おいしかった。	jasajasa ma:hataN.
153	どのおかずがおいしくないの	dinu / nu:nu hatimunga / hatimunnu ma:ku ne:Nru ? / ne:Nro ?
154	キャベツ炒めがおいしくない。	kanran / kandan irutea:ja / irutea:ga ma:ku ne:N.
155	(自分でたべてみて) こんな においしいのに、あの子は何 故残したのかなあ。	(ru:ne kane:) untu ma:ha:eiga anu waraija nuga nuφuteaka: / nuφuteakaja:.
156	(残した料理を見て) 今日の 夕ごはん、おいしくなかった の？	(nuφuteanu kwattei: ne:) ku:nu ju:banja ma:ku ne:na:te ?
157	味噌汁はおいしかったけど、 おかずがおいしくなかった。	misudziruja ma:hataeiga hatimunja / hatimunga ma:ku ne:natan.
158	おいしくなかったから、はん ぶん残した。	ma:ku ne:na:tatu hambun nuφutean.
159	どのおかずがおいしくなかつ たの？	dinu / nu:nu hatimunga ma:ku ne:na:ta ?
160	ニンジンの炒め物がおいしく なかった。	pindzinirutea: / pindzinu iruteaga ma:ku ne:na:tan / ne:na:ta.
161	ヤギ汁はおいしくなかったけ ど、大根の煮つけはおいしか った。	çi:dzadziruja ma:ku ne:na:taeiga de:kupinu pieimija ma:hataN.
162	おいしくないから、誰もたべ ないだろう。	ma:ku ne:ntu tarun / tagan kaman hadzi.
163	もしおいしくないなら、食べ なくてもいいよ。	muei ma:ku ne:na:ko kamanan einundo: / einunjo.
164	おいしくないものでもラード を入れたらおいしくなるよ。	ma:ku ne:na:tanten / ne:mmunjatın ?wa:anda iriro: / iriroja ma:ku nando: / nanjo.
165	おいしくなかったヤギ汁にヨ モギを入れたら美味しくなつ た。	ma:ku ne:nataru / ne:natanu çi:dzadziruke φu:teiwa: iritatu ma:hataN / ma:ku natan.

166	美味しくなければ、誰も食べないだろう。	ma:ku ne:na:ko / ne:nakojə tarun / tagan kaman hadzi.
167	おいしくないのに全部食べるの？	ma:ku ne:neiga / ne:ŋga muru kadi: ? / kamiru surui ?
168	うん、ひもじいから、おいしくなくても食べるよ。	?wai / o: ja:ha:tatu / ja:ha:tu ma:ku ne:na:taeiga / ne:natanten kanunjo / kanundo:.
169	もう少しおいしければ、もっと食べただろう。	na: içi / na:φin ma:ha:ro: / ma:haroja na:çin / na:φin kadamu hadzi.
170	おいしくなかったのに、食べたの？	ma:ku ne:eiga / ne:nataeiga kadi: ? / kamiru eitei: ?
171	ううん、おいしかったよ。私は好きだよ。	?wai / o: ma:hataŋ wanja eiteo:ndo:.
172	もしおいしかったら、もっと食べたかもしれないよ。	muei ma:hataro: / ma:hataroja na:çin kadamu hadzi / kamiga sutara waharan.
173	どんなにおいしくても、食べすぎは良くない。	ika:na ma:hatanten kamisugiro: / kamisugieija narando: / jutaku ne:n.
174	おばあさんの味噌汁がおいしかったことを思い出した。	hanei:ga misudziruga ma:hataci / ma:hatanu kutu ubindzatean.
175	たまにはおいしい魚が食べたいな。	marimarija / maruke:tija ma:ha:nu ?ju: kamiteaha:nja.
176	昨日と今日とどっちがひもじいの？	teinnu:tu ku:tu itei:ga ja:haro ?
177	今日の方がひもじい。	ku:garu ja:ha:ru / ja:ha:n.
178	おまえもひもじいの？	uran ja:ha:mi ? / ja:haru airui ?
179	うん、ひもじくて死にそうだよ。	?wai / o: ja:hanu / ja:haru sukumigata: / ma:eigata jan.
180	おまえは、ひもじくないの？	uraja ja:ku ne:pi ?
181	うん(ううん)、ひもじいけど、まだがまんできる。	?wai / o: ja:ha:eiga na:ma matari:n / nidzirarin.
182	とてもひもじいから、何でも食べられる。	içen / ihe: ja:ha:tu nu:jatin / nu:jarawan kamari:n.
183	おまえも、ひもじいだろう？	uran ja:ha:hapi ?
184	ひもじくないけれど、少なから食べられるよ。	ja:ku ne:neiga / ne:eiga içi:ja / iφija kamari:ndo: / kamari:njo.
185	残さないで食べていたけど、そんなにひもじかったの？	nuφuhangutu kano:taeiga untu ja:ha:ti ? / ja:haru aiti ?
186	うん、ひもじかったから、全部食べたよ。	?wai / o: ja:hata:tu muttu / mu:ru kadando: / kadanjo.

187	どれくらいひもじかったの？	iteaha / iteahaatai ja:hataka: / ja:ha:ta.
188	皿までたべてしまいそうなくらいひもじかった。	saramadi kamiteaha:roatai / kamiteanuatai ja:ha:tan.
189	(鍋のご飯がなくなっているのをみて)ほんとうに、ひもじかったんだ。	(na:inu me:ga ne:nei ne:) dzunni ja:ha:ja:saja: / ja:haru aka:saja:.
190	そういえば、あのとき、ひもじかったねえ。	ai:o anuba:n ja:ha:te / ja:hataŋja.
191	あんなにひもじかったのに、もう腹いっぱいだ。	antu ja:ha:tæiga na: wata: miteando: / miteo:n.
192	ごはん、食べてないでしょう？何故ひもじくないの？	me: kamana:tahapi ? / kane ne:nhapi ? nuga ja:ku ne:pi.
193	じつは、さっきお菓子を食べたからひもじくない。	anujo ki:sa kwa:ei kadatu ja:ku ne:n.
194	ひもじいのに、腹をこわして何も食べられない。	ja:ha:eiga wata ko:he: nu:n kamaran.
195	(箸をつけていないのを見て)ひもじくなかったの？	(me:ei teikie ne:nei ne:) ja:ku ne:na:te: / ne:nru aiti.
196	ひもじかったけど、お腹が痛かったの。	ja:ha:tæiga wata jamise / janutan.
197	ひもじくなかったの？	ja:ku ne:na:ti:.
198	さっきお菓子を食べたからひもじくなかった。	ki:sa kwa:ei kadatu ja:ku ne:natan.
199	ひもじくなかったから、はんぶん残した。	ja:ku ne:na:tatu hambun nuɸutean.
200	ひもじくはなかったけど、おいしそうだったから食べた。	ja:ku ne:na:tæiga ma:hagiha:tatu / ma:hagiha:jatatu kadan.
201	ひもじくないから、今は食べなくてもいい。	ja:ku ne:ntu namaja kamana / kamanan einun.
202	もしひもじくないなら、食べなくてもいいよ。	muei ja:ku ne:nako: kamanan einundo: / einunjo.
203	ひもじくない時でも食べた方がいいよ。	ja:ku ne:natanten / ne:mba:n kanuei / kanueiru ma:ci:do:.
204	ひもじくなければ、誰も食べないだろう。	ja:ku ne:na:ko / ne:na:koja tarun kaman hadzi.
205	ひもじくないのに、食べるの？	ja:ku ne:neiga kanumi ?
206	うん、ひもじくなくてもおいしそうだから食べるよ。	?wai / o: ja:ku ne:neiga / ne:na:tanten ma:hagiha:tu / ma:hagiha:jatu kanun.

207	もう少しひもじければ、もっと食べただろう。	na:içi ja:ha:taro:/ ja:ha:taroja na:çiN/ na:φiN kadaru hadzi.
208	ひもじくなかったのに、食べたの？	ja:ku ne:nan/ ne:na:tadzigan kadi: ? / kamiru eitei: ?
209	ううん、ひもじかったよ。	?wai ja:hatando:/ ja:hataŋjo.
210	もし ひもじかったら、これを食べてもいいよ。	na:ma ja:ha:ro/ ja:haroja uri kane: einundo:.
211	どんなにひもじくても、腐ったのは食べるな。	ika:na/ iteaha ja:hatanteN kusarijo:nu munja/ kusarijo:eija kaminna:jo:.
212	昔ひもじかった時のことを思い出した。	ŋkaei ja:ha:nu dʒibuN/ ba:nukutu ubindzatean.
213	ひもじいときは何を食べてもおいしい。	ja:ha:nu ba:ja nu: kane:N ma:han.
214	とてもひもじくて、仕事ができなかった。	içen/ ai ja:hanu eigutuN/ eikutei narana:tan.
215	唐辛子はとても辛い。	ko:regusuja de:džina/ ai karahan.
216	唐辛子は辛いから、食べたくない。	ko:regusuja karahanu kamiteaku ne:N.
217	唐辛子は辛くても、おいしいから、好きだ。	ko:regusuja karaha:tanteN ma:hanu/ ma:hatu eiteo:N.
218	唐辛子を入れすぎて、からかった。	ko:regusu uho:ku irie karaha:tan.
219	今日のおかずはあまりからくない。	ku:nu hatimunja nandzu/ ansuka karaku ne:N.
220	唐辛子を入れても辛くなかった	ko:regusu irien karaku ne:na:tan.
221	唐辛子を入れたら、辛くて食べられない。	ko:regusu iriro:/ iritatu karahanu kamaran.
222	こんなに からののに 食べるの？	untu karaha:eiga kanumi ?
223	あそこの食堂の おかずは 昔は もっと辛かった。	amanu kaminunjanu katimunja ŋkaeija içen/ na:φiN karaha:tan.
224	ああ、辛い！	akkijo:/ ammajjo: karahanu.
225	唐辛子を入れたら辛くなった	ko:regusu iritatu karaku nae:/ natan.
226	いつでも おみやげは うれしい。	iteijatiN na:gimunja/ na:gija kaφu:eido:/ mussa:N.
227	ひさしぶりに 孫に 会えて うれしい。	marimari/ madimadi ma:ganke iteijae:/ ae mussa so:N /mussa:N.

228	昨日は 孫に 会えて うれしかった。	teinnu:ja ma:ganke iteae:/ a:e mussatan.
229	ああ、うれしいなあ。	aba:i/?wai mussando:/ mussassa:.
230	うれしい知らせが とどいた。	irikiha:nu/ mussagutunu ꜑u: tudutean.
231	太郎の車は黒い	taro:nu kurumaja makkuru:/ makkuru ha:N.
232	(太郎の買った車を初めてみて) へえ 太郎の 車って 黒かったんだ。	(taro:ga ho:tanu kuruma hadzimiti ne) aie:/?wai taro:ga kurumaja kuru:du jati.
233	(太郎の車の色を思い出して) そうそう、太郎の車は 黒かった。	(taro:nu kurumanu iru ubindzahe) jandu/ jasajasa taro:ga kurumaja kuru: jatan/ kuru:hatan.
234	うわあ。黒い!	akkijo: kuru:/ kuruhajo.
235	おとうさんの 髪は 黒い。	oto:ga hanadzigi:N/ ki:ja kuru:/ kuruha:N.
236	わかいころは おじいさんの 髪も 黒かった。	wahaha:nu dzibun/ kuruja tamme:ga hanadzigi:N/ ki:N kuru: jatan/ kuruha:tan.
237	黒い 車が 止まっている。	kuruhanu/ makkuru kurumaga tumajo:N.
238	おじいさんとおばあさんはどっちが年上だったの?	tamme:tu hanei:ja taga ei:dzataka:/ eidza jaitajo:.
239	おじいさんよりおばあさんが 5歳年上だった。	tamme:jaka hanei:garu/ hanei:ja iteitei: ei:dza jati/ jando:.
240	(おばあさんの年齢を聞いて) へえ、おばあさんが年上だったんだ。	(oba:no toei teitee:) anjami/'o: hanei:garu ei:dza jati /jate:saja.
241	おばあさんが年上だったことは、家族しか知らなかったなあ。	hanei:ga ei:dza jaei/ jatenu꜑utuja ja:gunadu wahaitaru.
242	おばあさんは年上だったのに、おじいさんにやさしかったよ。	hanei:ga ei:dza jataeiga tamme:keja de:dzi/ ihe kanaha jatan/ sutan.
243	おばあさんは年上なのに、威張らなかつた。	hanei:ja ei:dza jaeiga dzimansa:natan/ ibarana:tan.
244	おばあさんは、相手が年上でも年下でも区別しなかつた。	hanei:ja ei:dza jatin uttu: jatin cidate: ne:na:tan/ sa:na:tan.
245	おじいさんは年上じゃなかつたのに、おばあさんは敬語を使っていたの?	tamme:ja ei:dza araneiga/ arana:taeiga hanei:ja ujamaikutuba teikaite:/ teikaijo:te:.

246	うん、年上じゃなくても、おじいさんには敬語を使っていた。	ʔwai/o: ei:dza araneiga/arana:tanten tamme:keja ujamaikutuba teikaitan/teikajo:tan.
247	兄さんと姉さんは、どっちが年上なの？	jakumi:tu anɣwa:ja taga ei:dza jaka ?
248	姉さんが兄さんより三つ年上だよ。	anɣwaja jakumi:jaka mi:tei ei:dzado:/eidza de:ru.
249	兄さんが年上だったの？	jakumi:gadu ei:dza jati.
250	ううん、年上じゃなかった。	a:i/'o: ei:dza arana:tan.
251	あなたが年上なの？	uragadu ei:dza jami ? /jarui ? .
252	ううん、年上じゃない。	a:i/'o: ei:dza aran.
253	そうそう、太郎が俺より年上だった。	a:ba:i/jasajasa taro:gadu wanjaka ei:dza jatan.
254	(独り言のように) 太郎と花子はどっちが年上かなあ。	taro:tu hanakoja taga ei:dzajaka:.
255	花子が太郎より年上だろう(年上のはずだ)。	hanakoga taro:jaka ei:dza jaruhadzi/aran:kaja.
256	花子が太郎より年上だっただろう(年上だったはず)。	hanakoga taro:jaka ei:dza jatahani/jatanaran.
257	(年上じゃないとおもっていたけど) 年上だったのかな。	(ei:dza arante umujo:tan) ei:dza jataka:ja/jaitaka:.
258	私より年上の甥がいる。	wanjaka ei:dzanu mikkwanu undo:.
259	佐藤さんは、年上だから、とても威張っている。	sato:sanja ei:dza jatatu iɕen dziman sutan/ibajo:n.
260	あの人が年上じゃなければ、だれも言うことを聞かない。	anu teuga ei:dza arana:taro/arana:koja tarun/tagan ʔjunuɸutu/i:eija teikan.
261	年上じゃなかったから、言うことを聞かなかった。	ei:dza arana:taro/arana:koja ʔjunuɸutu/i:eija teikana:ti/teinaka:tan.
262	あいつが年上じゃないなら、敬語を使わなくてもいい？	ariga ei:dza arantu/arana:koja ujamaikutuba teikaranan einun ?
263	(写真を見ながら) このなかで誰が年上じゃないの？	unu na:ha:ne taga ei:dza araneija.
264	阿部さん、年上じゃなかったの？	abesan ei:dza arana:ti.
265	うん、年上じゃないのに、いつも威張っていた。	ʔwai ei:dza arana:taeiga/araneiga iteijaen/tea: dziman sutan/ibajo:tan.
266	阿部さんが年上じゃなかったことはみんな知っていたよ。	abesanga ei:dza arana:taci/arantenukutuja ein:kaja/nna wahajo:tan.

267	年上じゃないから、誰も言うことを聞かない。	ei:dza arantu taruN ?junuφutu / icija teikana:tan.
268	もし年上だったら、もっと威張っていたかもしれない。	mucika ei:dza jatara: na:çin ibaitaru hadzi / ibajo:taru hadzi.
269	(写真を見ながら) このなかであなたより年上じゃない人は誰と誰(あるいは誰々)?	unu na:hane urajaka: ei:dza araneija tarutu taruga.
270	年上じゃないのはこの人だよ。	ei:dza araneija / aranteuja unu teu:do: / teu: deru.
271	この人、年上じゃないの?	unu teu: ei:dzaja arapi.
272	うん、年上じゃないが、いい人だったよ。	?wai ei:dza araneiga jukatteu: jatan.
273	年上なら年上らしくしなさい。	ei:dza jaro: ei:dzanugutu ei:jo: / ei:wa.
274	ひいおじさんとひいおばあさんは、どっちが年上じゃなかったの?	uφutamme:tu uφuhanei:ja taga: / taruga ei:dza arana:ta / arana:tacija.
275	(ごめんください。) 太郎、いる?	e:i taro: uimi ?
276	ううん、太郎は いないよ。	N: / 'o: taro:ja uran (do:) .
277	どこに 行ったの?	danke ndza:.
278	太郎は、朝から 畑に 芋を掘りに いる。	taro:ja eikamahara hatakinke mu: φunğa ndze:N.
279	いつ 帰ってくるの?	itei: ke:e: teu:ro ?
280	昼ごはんの 前には 帰ってくる。	aeinu me:ne: ke:e: teu:N.
281	時間が あるなら お茶でも飲まない?	dzikannu airo: tea: numapi ?
282	ううん、11時までに 家に 戻らなくては いけない。	N: / 'o: dzu:iteidzimadi ja:ŋke ikana:ko / mudurana:ko naran.
283	昼ごはんの あとで もう一度 来るね。	aei:nu / aei:se: atu mata / na:eikai teu:tu / teu:sa.
284	私は 今日 忙しいから、だれか 役場に 行ってくれないかなあ?	wanja ku:ja itsunahanu tarugara jakubanke ikaraŋka: ? / ndze: turahaŋkaja: ?
285	役場へは 私たち 二人で 行ってもいいよ。	jakubanke:ja watta:tai (ne) ndze / ndze: einundo:.

286	車が 無いから バスカ タクシーで 行こう。	kurumanu ne:ntu basuka takusi:ne ika:/iko:.
287	小銭が 無かったので、紙幣を 硬貨に 替えて もらった。	kudziN ne:na:tatu kaui:nu dziNja/kabidziNja kapidziNke: ke:rateaN.
288	あ、バス 来たよ。	a/ane basu teando:.
289	えっ、こんなに 早く バスが 来たの？	e/wai untu fe:ku/he:ku basu tei: ?
290	うん。 もう 来たんだよ。	?N:/o: na:/kisa teando:/teo:ndo:.
291	さあ、あの バスに 乗ろう。	to: anu basuNke nundo:/nuro:.
292	わたしの 鍬 その辺に ある？	wa: kwe: unufuiNke/ma:cinne aimi/ne:ni ?
293	どこを さがしても 鍬が 無いんだよ。	da: tumee:N kwe:ja ne:nda:/ne:ndo:.
294	あった。あった。ここに あったよ。	aitaN aitaN. umane:ru/ma:ne aitaru/aitaNjo:.
295	どれが おまえの 鎌だ？	duriga ura:/?ja: iraraga.
296	その 柄の 短い 鎌が 私のだ。	unu ti:nu nteahanu/inteaha:nu irara wa:munda.
297	この 柄の 長い 鎌は 三郎のか？	unu ti:nu nagahanu iraraja sanda:nu/saburo:ga jaka ? /munnu ?
298	ううん、それは 弟の 鎌じゃない。	N:/ 'o: urija uttunu irara (ja) aran.
299	この 鎌は 三郎の 鎌じゃないのか？	un iraraja sanda:nu/saburo:ga irara (ja) arapi ?
300	うん、それは 弟の 鎌じゃない。	N:/ 'o: urija uttunu irara (ja) aran.
301	じゃあ、この 鎌は 誰のだ？	aho: unu iraraja ta:mun jaga ? /ta:munga ?
302	それは おじいさんの 鎌かもしれない。	urija tamme:ga irara jaru hadzi.
303	太郎は あした 那覇へ 友だちに 会いに いくらしい。	taro:ja ateaja na:faNke:/na:haNke: duei:/ruetea iteanga iteuru hadzi.
304	ここから 那覇までの 船賃は いくらなの？	umahara na:faNadi (nu) funateiNja/funide:ja iteaha jaka ? /iteahaga ?

305	往復で 五千元ぐらいだろ う。	iteimudui gosenen (gurai) jaru hadzi.
306	沖縄には 飛行機で 行くよ り 船で 行った ほうが 安いね。	uteina:ŋke (ja) ɕiko:kine itsueijaka/iteueijaka ɸuɸine: itsueiru/iteiei jassanja:.
307	でも、船は 一日に 一回し か ないよ。	jaeiga ɸuɸinja iteipitei ikkaigakaidu ando:/teukeieika ne:ndo:.
308	港なら こっちの 道が 近 道だ。	na:tu jaro:/na:tuŋke:ja unu miteidu/miteigaru teiteamiteido:.
309	車が 来るから、道の まん なかを あるいては いけな い。	kurumaga teu:tu miteinu mannahaja akko:/attee: narando:.
310	港で 甥の 五郎に 会っ た。	na:tune mikkwanu goro:ŋke iteatan/a:tan.
311	那覇からの 船に 乗って来 たんだって。	na:ɸaharanu/na:haharanu ɸuɸni (ŋke) nue: teante: /teanttea.
312	五郎は 日曜日まで 島に いて、月曜日に 帰るそう だよ。	goro:ja piteijo:bimadi eimaŋke/eimane ue: getsujo:bidu/getsujo:bine ke:nte indo:/ke:nttea.
313	たしか お宅の お孫さん 小学生だったよね。	taeika urata:/ʔja:nu ma:gaja eo:gakuse: jatando:ja:.
314	うん、去年から 小学校に 通っている。	ʔwai/o: ɸudzuhara eo:gakko:ŋke ndze:N/atteo:N.
315	孫は 目と 口が 私に よ く 似ている。	ma:gaja mi:tu kuteiga waŋke ju: nijo:N.
316	ここは 海に ちかいので 魚が うまい。	umaja uminu/umiŋke teiteahanu/teiteaha:tu ʔju:ja ma:han.
317	一郎は 朝から 海へ 魚を とりに いった。	iteiro:ja eikamahara umiŋke ʔju: tuinga ndzan.
318	おまえは この 魚の 名ま えを 知っているか？	uraja/ʔja:ja unu ʔju:nu na: wahaimi?
319	これは カツオだろう？	urija kateu:jaka: ? /kateuru jahani?
320	うん、 そうだよ。 カツオ だよ。	ʔwai/o: jando:/anderu.kateudo:/kateu de:ru.
321	肉より 魚の ほうが おい しい。	eieijaka ʔju:garu ma:ha:ru.
322	私は タコの さしみが 食 べたい。	wanja taunu saeimi (du) kamiteaha:ru/ kamiteahanu.

323	刺身も おいしいけど、焼いた 魚も おいしいよ。	sacimin ma:haeiga jateanu ?ju:N ma:hando:/ma:ha:njo:.
324	酒は どうやって つくるか おまえは 知っているだろう？	sakija iteante/iteantuse: tsukuika/teikuikaja ura:/?ja: wahajo:hapi ? /wahaihapi ?
325	うん。酒は 米から つくるんだよ。	?wai/o: sakija ?umiharadu tsukunda:.
326	私は 酒さえ あれば 他には なにも いらぬ。	wanja sakinu aro:/airo ?ukaja nu:N ne:na (N) einun.
327	二郎は 酒も 飲まないし、たばこも 吸わない。	dziro:ja sakin numan tabakon ?ukan/su:ran.
328	雨の ふる 日には 太郎は 家で テレビばかり 見ている。	aminu ?uiru/?uinu ?i:ja/?i:ja taro:ja ja:ne terebigakaidu nu:nda:/na:teiru.
329	おれは さつまいもなんか 食べないぞ。	wanja mu:ja kamando:.
330	食べて ねるだけなら いぬや ねこと おなじだ。	kane: nu:inudaki/nu:inubike: jaro: intu maitu inumundu jaru/inumun deru.
331	たまには お父さんの 手伝いぐらい しろ。	maduija/maruke:tija su:ga tiganeno ataija ei:wa.
332	太郎、この 荷物を 家まで かついで 行ってくれ。	taro: unu ni: ja:madi tendze:/hatamie: kwirijo:/idzente:.
333	荷物が 重いので、二郎と二人で もっても いいか？	ni:nu mbuhanu/mbuha:tu dziro:tu taine: mutei ndze: einuka ?
334	いとこの 花子は 英語の本が 読める。	iteikunu hanakoja e:gonu hon jumi:sun.
335	私は 花子に 英語を 教えてもらった。	wanja hanakohara/hanakonke: je:go naratan.
336	去年 花子が 中学の 先生に なった。	?udzu: hanakoga teu:gakko:nu einenke: natan.
337	二郎は 小遣いの ことで おとうとの 三郎と けんかした。	dziro:ja kudzige:no ?utune: uttunu saburo:tu o:tan.
338	三郎は 二郎に げんこつで 頭を ながられた。	saburo:ja dziro:nke tidukumine: hanadzi/manta ?ueigaritan.
339	二郎と 三郎は 喧嘩の ことで じいさんに しかられた。	dziro:tu saburo:ja o:inu/o:enu ?utune: tamme:nke mugeraritan/mugararitan.

340	その話は 妻にだけ 聞かせた。	unu hanacija tudzigakaike:/ tudzibikeŋke: teikatean.
341	あ、雨(が) ふってきた。	aba:i ami: ꜑ue tean.
342	やねの 上に いとこの 布団が ほしてあったよ。	ja:nu ꜑wi:ke: iteikunu ꜑uton/ ꜑utonga ꜑usarijo:tando: / ꜑usa:tando:.
343	あーあ、布団が 雨に 濡れて びしょびしょだ。	akkijo: ꜑utonga amiŋke: 'ndaē:/ 'nde: biteabiteadu so:n / eittajo:n.
344	きのうは 風が 強かったねえ。	ku:ja hadzija teu:ha:tanja:.
345	あれ、部屋の中に 枯葉が入っているよ。	aba:i ja:nu na:hanke: harijo:nu ꜑a:/ hari꜑a:ga ꜑jo:ndo:.
346	あの 開いた 窓から 入ったんだよ (入ったにちがいない)。	anu ateo:nu me:haradu/ madohararu teittearu hadzi/ itteo:rujo mateige:ne:n.
347	ほら、真っ白な 鳥が 空を 飛んでいるよ。	aba:i/ ane maecira/ maecirunu tuinu tintohara tuna:teundo:.
348	あの 羽の 白い、くちばしの 長い 鳥は なんだろう。	anu hapinu eiro:/ maecirano: kuteinu nagaha:ru tuija nu:jaka:.
349	あの 鳥は シラサギかもしれないね。	anu tuija sa:dziru jaru hadzija:/ jara waharan.
350	北海道 広がったねえ。	hokkaido:ja ꜑iruha:tanja:.
351	うん。食べ物も おいしかったねえ。	꜑wai/ o: kamimunnun ma:hataŋja:.
352	北海道には クマが いるそうだね?	hokkaido:ja kumaga untenda:/ unte: isa.
353	うん。シカも フクロウも いるらしいよ。	꜑wai/ o: eikan ꜑ukuro:n uiru hadzido:/ uite: isa.
354	北海道には めずらしい 菓子が たくさん あった。	hokkaido:ja midzirahanu kwa:ei uho:ku aitan/ manno:tan.
355	この お菓子は いくらで買ったの?	unu kwa:eija iteahane ho:ta: ?
356	この お菓子は 北海道で 二千元で 買った。	unu kwa:eija hokkaido:ne piŋenenne ho:tan.
357	おみやげは おばあさんから 先に あげた。	na:gija hanci:hara sateine: mutcie ndzan.
358	ばあさんのと おなじ おみやげを 花子にも かってやった。	hanci:tu inumon na:gi hanakoŋke:n ho:e turatean.

359	孫たちに あげる つもりで菓子を 買って あった。	ma:gataŋke:/ ma:gateaŋke: turasunte/ turasunnuteimuine kwa:ei ho:e tee: aitan/ho:e aitan.
360	お菓子は 箱の 中に いくつ あると おもう？	kwa:eiŋa hakunu na:hane ikutei/ iteiha ijo:nte/ ante umuiro ?
361	やつつぐらい じゃないかな。	ja:teiguraija araŋkaja:.
362	四つしか 残っていないよ。	ju:teidu nuɸujo:sa:.
363	台所に 行ったら お母さんが スイカを 切ってあった。	tunɠwaŋke: ndzatu amma:ga suika tea:tan.
364	(包丁があるのをみて) この包丁で 切ったんだ。(切ったに違いない)	unu ho:tea:ne (du) tea:saja:.
365	おまえ、かごは どうやって作るか 分かるか？	uraja kaguja iteante/ iteantuse: tsukunte/ tsukuika umun? / wahaimi ?
366	小刀で 竹を 削って つくると おもう。	ei:gune daki: satee:du tsukunte umun.
367	稲刈りの ときには 子どもにまで 手伝わせる。	jni:hainu ba:iŋa/ ba:ja waraitan/ wareitea:madi kaei: / tigane eimi:N.
368	花子は きのうから 病気で ねている。	hanakoja ku:hara/ teinnu:hara jamme:/ jammi: hakae: nu:jo:N.
369	花子は かあさんに ごはんを たべさせて もらった。	hanakoja amma:ŋke ɸamme:/ ubai kamaɸe:/ kanuhe: turaharitan/ turatean.
370	花子は お粥しか 食べられなかった。	hanakoja ukeme:gakaidu/ ukeme:eikaru kamari:taru.
371	医者が くれた くすりを のめば なおるだろう。	ieanu turasuru/ ku:tanu kusui numo:/ numo:ja no:iru hadzi/ no:iru suru.
372	病気を 治すには たくさん 食べて、 十分 寝なければ ならない。	jamme: no:sueiŋa uho:ku/ iteihaŋ kane: teo:ra/ uɸuku nu:rana:ko naran.
373	そこには 女しか 入れない。 (女でなければ入れない。)	umaŋke:ja/ maŋke:ja 'inagugakaidu/ 'inagucika ʔja:ri:ru/ iriran.
374	男なら 赤ちゃんでも 絶対に 中には 入れない。	ikigaja/ 'ikigajaro: tei:numiŋwa:jatin/ ahaŋgwajatin dzettai/ iteantuse:N na:haŋke ʔja:ran/ iriran.
375	教えてもらわなければ なかに 入っていた。入っていた	naraharana:ko/ narahe:turahana:ko na:haŋke ittearu hadzi/ ʔjo:taci mateige:nen. ɸuntuja e:ne:N.

	にちがない。(実際には、入らなかった)	
376	石と 石の 間から 水が湧いている。	ieitu icinu na:hahara/'e:dahara midzinu wateo:N.
377	この 水、沸かした 水より 美味しいよ。	unu midzija φukasunu/φukateanu midzijaka ma:hando:.
378	ほら、ひとくち 飲んでみて。	une teukutei nune: nde.
379	花子も お菓子が 好きかもしれない。	hanakoja kwaaidu/kwa:ea eiteo:ru hadzi (jasa) .
380	和子と 花子は 友だちだ。	kadzukotu hanakoja duci:/ruçi: jatan/jan.
381	(タバコの吸い殻をみて) 先生は ここに 居たんだ。	einei:ja umanjke:du/ma:ne 'uja:sa/'uitanda.
382	人は 生きる ために 働かなければならない。	teuja iteuru tamine hatarakana:ko naran.
383	食べやすい ように お母さんが 団子を 串から 外して あった。	kamijassarugutu/kamijaeikusunte amma:ga da:gu kueihara hanhe utea:tan/φanhe aitan.
384	おとななのに 卵焼きさえ 作れないのか?	uφutteuru jaeiga tamagojatein/φugajateigurai tsukuiφa:ni ?
385	いつも お母さんに つくってもらっていたから 何も 作れない。	itein/tea: amma:ga/amma:ŋke tsukue: turasutu/turaha:tatu nu:N tsukuiφan.
386	まだ 一度も 作ったことがない。	nama/na: tsuke:nun tsukutanuφutu ne:N.
387	私でさえ 持てないのに、おまえには 持てないよ	wagan mutei:φantu uran/?ja:ga mutei:φan hadzi/muteiφanjo.
388	友だちとの 約束は 守らなければならない。	duçinteatunu/rueitunu dzimmija mamurana:ko naran.
389	あの 人こそ 金持ちだ。	anu teuja dzimmutcado:/dzimmutcido:.